

# グローバルCOEプログラム(ポスト「21世紀COEプログラム」)

(新規)  
平成19年度要求額 231億円

- ★「21世紀COEプログラム」の成果(大学改革・教育・研究)を踏まえ、  
これまでの基本的な考え方を継承しつつ、さらに支援を充実し、飛躍的な発展を目指す
- ★中教審答申(「我が国の高等教育の将来像」(平成17年1月)、「新時代の大学院教育」(平成17年9月))を踏まえた大学改革を推進
- ★卓越した国際的教育研究拠点をより重点的に支援  
274拠点(現行COE採択拠点数) ⇒ 150拠点程度(ポストCOE)      支援規模: 5千万~5億円/年
- ★新たな学問的ニーズに対応するため、学際・複合・新領域については、毎年公募
- ★全分野で新たに公募(現行COEの卓越した拠点は継続させつつ、新規性・将来性も考慮した多元的視点により審査)
- ★若手研究者や博士課程の学生が独立して研究に専念できる環境の整備や経済的支援の強化、国内外の優れた研究機関との連携や海外の優れた研究者の招聘促進
- ★国際競争力を評価するための審査・評価体制の強化(審査・評価に外国人研究者等を積極的に登用)

## 《審査の視点》

- ①教育研究活動実績や将来性
- ②拠点形成計画の内容(特に国際的であるという点を重視、**特色に応じたオンリーワンの教育研究活動**を世界に発信するなどの観点にも配慮)
- ③大学としての教育研究推進方策
- ④大学としての若手研究者(特に助教)支援体制

